

科目名	インテリアデザイン	英語科目名	Interior Design	
開講年度・学期	平成23年度 後期	対象学科・専攻・学年	建築学科3年	
授業形態	講義＋演習	必修 or 選択	必修	
単位数	1単位	単位種類	履修単位(30 時間単位)	
担当教員	柴田晃宏	居室(もしくは所属)	建築学科棟 2 階 サインスタジオ内	
電話	0285-20-2843	E-mail	khrrshbt@oyama-ct.ac.jp	
授業の達成目標	授業達成目標との対応			
		小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件
	1. 有名デザイナーの家具を知り、家具デザインの変遷について理解する	②	A-1	d(1), (g)
	2. インテリアデザインにおける各種寸法やMCについて理解する	②	A-1	d(1), (g)
	3. 色彩の基礎を学習し、カラーコーディネイトの手法を理解する	②	A-1	d(1), (g)
	4. 歴史的な内装様式やプランの変遷を理解する	②	A-1	d(1), (g)
5. インテリアデザインの提案手法を創造性のある見地から理解する	②	A-1	d(1), (g)	
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法				
達成目標 1～4: 期末試験における 60%以上の成績で評価する。				
達成目標 5: 演習課題の内容を設定水準で評価し、60%以上の成績を達成とする。				
評価方法				
評価は下記の項目を総合して行う。				
1. 期末試験(50%)				
2. 演習課題(50%)				
授業内容				
1. インテリアデザイン概論				
2. 西洋建築様式の変遷				
3. 家具デザインの変遷				
4. 日本住宅の変遷				
5. インテリアデザインの素材と仕上げ				
6. カラーコーディネイト				
7. モジュラーコーディネーション				
8. オフィスと商業空間のインテリア				
9. インテリアコーディネイト演習 –エスキスその1–				
10. インテリアコーディネイト演習 –エスキスその2–				
11. インテリアコーディネイト演習 –製図その1–				
12. インテリアコーディネイト演習 –製図その2–				
13. インテリアコーディネイト演習 –模型製作その1–				
14. インテリアコーディネイト演習 –模型製作その2–				
定期試験				
15. 試験解説・演習講評				
キーワード	インテリア, 家具, 人間工学, 色彩			
教科書	インテリアデザイン教科書(彰国社, 1993)			
参考書	1. 図解 住まいとインテリアデザイン(彰国社, 2007) 2. 尾上孝一他 [完全図解]インテリアコーディネイトテキスト(井上書院, 2006) 3. 檜崎雄之 図説インテリアデザインの基礎(井上書院, 2006)			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	建築製図Ⅱ			
現学年の関連科目	建築計画Ⅰ			
次年度以降の関連科目	建築計画Ⅱ, 建築意匠			
連絡事項				
1. インテリア空間は人間が生活する場であり、あるいは働く場であり、居住の重要な場である。その重要性を認識してもらいたい。				
2. 試験は時間を50分とし、テキスト、配布資料の持ち込みを可とする。				
シラバス作成年月日	H23.01.31			